

尊び、つながる。
アップルケアのストーリー

アップルケアのサービス付き高齢者向け住宅

アップルケアのデイサービス



総合介護のベストパートナー
 株式会社アップルケア



アップルケア起業の想い

白土 当社の設立は2001年。介護保険がスタートし、車いすや電動ベッドなど介護用品のレンタル制度開始に合わせ、介護用品貸与事業所として立ち上げたのが始まりです。

介護や介護保険を勉強する中で、ご利用者様に寄り添った介護を提供できる事業所開設への想いが募り、まず宅老所を開所。その後、ご利用者様やそのご家族から宿泊で利用したい、特養に入れず困っているなどの声が多数寄せられました。検討を重ね、当時の制度で、要望に応えられる高齢者専用賃貸住宅「シルバーホーム」の開所に至りました。 ※特養 特別養護老人ホーム

介護から敬護へ

白土 「敬護」とは、ご利用者様の個性を敬い、これまでの生活歴等を踏まえ、敬意を払って生活を支える介護を敬護と呼ぼうという取り組みがあることを、高野さんから教えていただきました。まさに当社が目指す介護サービスの本質だと思ひ、取り入れさせていただきます。

高野 ありがとうございます。今回、初めてアップルケアさんに伺いましたが、まず気が付いたのが天井の高さです。入居者は、最初から知らない所で生活するというストレスを抱えて来ます。この解放感ほ心の圧迫をかなりなくしてくれませんか。また、生活をする中では五感も大切に、特に匂いはストレスになります。そこは感じさせません。色々な面で緻密に計算されていますね。

白土 ありがとうございます。特に空調にはこだわり、気を付けています。

高野 ほかにいかがですか。

白土 ご利用者様のこれまでの職業や生活歴、病歴など職員が理解し、その方に合った敬護を心掛けています。また調理法、入浴や排泄、睡眠時の介助も毎日のミーティングで確認し、ご家族にも相談しながら安心して暮らしていただけるよう、サービスの向上に努めています。

高野 日本は施設に預ける習慣のない国でした。しかし、それも既に崩壊しています。一口に頼ることは今後増々大切になってくるでしょう。各施設はスキルを磨き知識を蓄え、環境も整えることが大切になってきます。我々の老後には、最期まで伴に走ってくれる伴走者が必要になってきたことを自覚する時期に来ているのではないのでしょうか。

その時、単なる介護ではなく敬護という発想でみていただけると、願ひする側も心理的ストレスが軽減されると思いますよ。

白土 施設への入居は未だに罪の意識を感じられる方もいらっしゃいますが、特に認知症のある方は新しい環境に中々慣れませ

ん。是非、早めの住み替えをお勧めしたいですね。ご自分で納得して新しい生活に入ると、認知症も緩やかに進みご本人にとつても穏やかな老後になると思います。

高野 人生100年時代はすぐそこです。いざという時に慌てないように、私も含め老後設計は早めに意識することも必要です。プロの立場からそういうメッセージを発信するのいいと思います。

白土 そうですね。2025年は団塊の世代が後期高齢者になりますが、介護業界の人手不足は深刻です。また、高度経済成長を支えてきた方たちが納得できる介護サービスを提供できるよう、こちらもトレーニングが必要になるのではと考えています。



敬護は相互尊敬。

お互いさまの心が重要

高野 体の劣化と共に心も劣化し、心のブレーキも壊れてきます。お世話になる側とお世話する側の在り方が連動しないと、働き手ばかり締め付けても解決にはなりません。一歩進めて、私たちは敬護と

めに自分はどうすべきか考えるべき時に来ています。

敬護はお互いさまの世界、相互理解が必要だということを、利用者も考えねばなりません。施設はわがままを言い、好き勝手に言いながら最期を迎える場ではないのですから。

白土 そうですね。これまで介護は提供するものと考えてきましたが、お互いさまという言葉はいいですね。働き手への要求が高まれば高まるほど人手不足は深刻化します。それでは本末転倒ですね。

高野 入居者と受け手の心構えがピタッと合った時に、本当の意味での敬護や伴走が現実のものとなり、穏やかな最期を迎えられる。善の循環が起きていく社会になるような気がします。

白土 こちらからの発信も含め、私たちの在り方を再認識しました。ご利用者様と私たちの双方がいい人生を送れるよう頑張っていきたいと思ひます。



相互理解を深め「介護」から「敬護」へ ～ アップルケアが考える 私たちの在り方～

日本人の平均寿命は83.7歳*。

世界一の長寿国であると同時に、65歳以上が総人口の21%を超える超高齢社会となった日本。避けては通れない「老い」ですが、今後の介護の在り方や目指すべき老い方について、元ザ・リッツ・カールトン日本支社長で現「人とホスピタリティ研究所」代表の高野 登氏と社長の白土英男が対談しました。 ※2016年WHO調べ

人とホスピタリティ研究所

代表
高野 登

株式会社アップルケア

代表取締役

白土 英男

1976年早稲田大学卒業、家業である裾花商事(旅館、飲食業)に入社。2001年(有)アップルケアセンター設立。'11年(株)アップルケアに改組。現在、長野市内に3カ所のサービス付高齢者向け住宅を運営。入所者一人ひとりにきめ細かい敬護サービスの提供に努めている。

1974年渡米し著名ホテル勤務を多数経験。'90年にはザ・リッツ・カールトン・サンフランシスコを開業。'94年には同ホテルの日本支社開設に携わり日本支社長に就任する。2009年に退社後、「人とホスピタリティ研究所」を設立。講演、コンサルティングを行う傍ら執筆活動も行う。



安心

・24時間
・医療連携

快適

・清潔な施設
・落ち着いた
住環境

充実した
暮らし

繋がり

・ご家族・地域
との繋がり

利便性

・充実した
周辺施設

サービスの質と量で 選ばれています。

24時間スタッフ常駐で安心の毎日



施設内にはスタッフが常に常駐。また居室には、枕元とトイレの2カ所にナースコールを設置。高介護居室は24時間いつでも、何回でもヘルパーがお部屋までお伺いします。

医療連携



施設看護師が提携医療機関と協力し、往診・通院の手配をいたします。

お一人お一人の生活に合わせたお手伝い



スタッフがご家族の代わりに心を込めて生活全般のお手伝いをいたします。お一人お一人の自立性を尊重し、過不足ない暮らしをサポートいたします。

繋がり



ご家族をお招きしてのイベントを開催したり、ご希望によってデイサービスのレクリエーション・リハビリにもご参加いただけます。

Q リハビリはできますか？

A 併設の通所介護事業所をご利用ください。専門の機能訓練指導員が計画的にリハビリをご指導いたします。また医師の指示書があれば病院からの訪問リハビリを受けることもできます。

Q 病気が悪化した時は退去しなければいけませんか？

A 終末看取りまで心をこめて対応させていただきます。特別な医療・延命措置をご希望の方は医療機関とご相談ください。

Q 入居金や礼金はいくらですか？

A 入居一時金・礼金・権利金等、入居に係る一切の費用はいただきません。ただし入居時に家賃2か月分の敷金をお預かりし、退去時ハウスクリーニング代等を精算し、ご返金いたします。

安心して暮らせる、高品位のサービスを。

高齢になっても安心して、いきいきとした暮らしを。
アップルケアはそんな思いにお応えするサービスを提供いたします。
スタッフが心を込めて、ご利用者さまと共に歩む。
お一人お一人の心地よい「今」を大切にしていきます。



アップルケアは長野市内で3施設を運営しています。



松代

シルバーホームまつしろ

周辺施設の利便性も高く、
静かな住環境。2名居室があり、
ご夫婦での入居もできる施設です。



篠ノ井

シルバーホームみなみながの

大型ショッピングモール隣接。
木造であたたかく、広々とした
ラウンジとあずまやのある、
花いっぱい庭園が自慢の
施設です。



篠ノ井

シルバーホームみなみ式番館

平成27年2月、シルバーホームみなみ
ながのに隣接し開所。
2階居室にミニキッチン付。
信州の山々を望み穏やかに暮らしてい
ただける施設です。



よくあるご質問

Q 入居費用は
いくらかりますか？

A 家賃・食費・生活支援サー
ビス費用込みで月約16万
円です。
(介護保険自己負担分・
生活消耗品・医療費等は
別途)

Q 認知症があっても
入居できますか？

A ご入居いただけます。
(他者への攻撃、自傷行為
等精神疾患の方はご入居
いただけません)

Q 外出や外泊は
できますか？

A ご自宅にお住まいのよう
に自由にできます。
ご家族やご友人のご面会
も制限はございません。

Q 自炊はできますか？

A 共用のキッチンがござい
ます。毎日自炊をご希望
の方は、みなみ式番館に
ミニキッチン付の個室が
ございますので、そちら
をご利用ください。

自分らしく過ごせる、充実した一日を。

せっかく来ていただいたのだから、楽しんで、満足して帰ってほしい。
日々高齢者の方の生活と密着する私達だからできる、
それぞれのご利用者さまに合わせた細やかなサービスを実現します。



個別のリハビリと美味しい食事。お一人お一人の個性を大切にしたサービスです。

お食事

季節の食材を使ったヘルシーでおいしい食事。
やわらかめ、刻み、ミキサー食、各種病人食など手作りで対応いたします。



毎日のお食事



お花見弁当



お好み寿司

レクリエーション

趣味も好みも人それぞれ。
お一人お一人ご希望に沿った、個別のレクリエーションをご提案・ご提供いたします。



個別に楽しむレクリエーション



善光寺参り



魚釣りゲーム

イベント

七夕・夏祭り・流しそうめん・お花見・紅葉狩。季節を大切にしたり行事や外出で楽しんでいただいています。



夏祭り



敬老会



運動会

ご利用実例



83歳 男性
Aさん

骨折による退院後のリハビリで利用。
個別対応の機能訓練のあと、大好きなお風呂で身も心もリフレッシュ。洗体・洗髪を手伝ってくれる介護職のおかげで安心して入浴できます。
パズル・計算・漢字など頭の体操にも積極的に参加しています。



88歳 女性
Bさん

家ではほとんどの時間をベッドで過ごしています。娘さんも機能の低下と認知症の進行が心配でデイをご利用することに。
同じ地域のお知り合いの方との会話やレクリエーションで楽しい時間をお過ごしです。
家に帰ってデイであった楽しいことを話すBさんの笑顔を見て娘さんも一安心。

経営理念

- 1、私たちはご高齢者ひとりひとりにその人らしい快適で穏やかな日常生活を提供します。
- 2、私たちは心をこめたサービスを提供することで自分自身の人間性を高めて行きます。
- 3、私たちは地域の方々との交流を大切に、地域福祉の担い手として社会に貢献していきます。

私達は「介護福祉のプロ」として、理念を基に、高品位なサービスを提供いたします。

介護職として



デイサービス
生活相談員

- アップルケアの魅力
ご利用者様のお気持ちを大切に、デイサービスを楽しんでご利用いただけるよう明るく楽しい職員が心をこめたおもてなしを提供しています。
- サービス提供にあたって心がけていること
ご利用者様の意欲と笑顔を引き出すために、楽しい声掛けで暖かい雰囲気づくりを心掛けております。
- ご利用者様へメッセージ
思い切り笑ってお話して、頭と体を動かすお手伝いをさせていただきます。

リハビリ職として



デイサービス
機能訓練指導員

- アップルケアの魅力
個別対応リハビリと集団リハビリを組み合わせることで、楽しく効率的にリハビリすることができます。頭を使った体操や口腔体操にも参加していただき、心と体の機能向上訓練をご提供いたします。
- サービス提供にあたって心がけていること
お一人お一人の身体状況を改善するために、今どんな機能強化が必要なのかをしっかりと検討し、効果的な機能訓練をご提供いたします。
- ご利用者様へメッセージ
個別のリハビリに加え、大勢で取り組む集団リハは自然と体が動き楽しくリハビリをすることができます。

看護職として



施設看護師

- アップルケアの魅力
何より職員が明るい!! みんなで協力し楽しく介護と看護ができるところが魅力です。
- サービス提供にあたって心がけていること
ご利用者様の小さな異変を見逃さず、安心・安全なケアと健康管理を提供できるよう心掛けています。
- ご利用者様へメッセージ
普段の生活で気になっている健康上のご不安やお悩み、お気軽にご相談ください。

会社概要

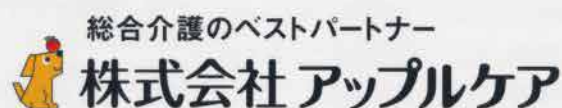
住所 : 長野市松代町西寺尾字上高相1047-1
事業内容 : 介護事業
資本金 : 1000万円
従業員数 : 社員65人 (正社員40人、パート25人)
役員 代表取締役1名、取締役3名

主な事業所 :

松代西寺尾	シルバーホームまつしろ(23部屋) 通所介護事業所あつがるけあ(定員25人) 訪問介護事業所アップルケア 居宅介護支援事業所アップルケア 福祉用具貸与・販売株式会社アップルケア
篠ノ井東福寺	シルバーホームみなみながの(31部屋) シルバーホームみなみ式番館(26部屋) 通所介護事業所あつがるけあみなみながの(定員30人) 訪問介護事業所アップルケアみなみながの 居宅介護支援事業所みなみながの居宅介護支援事業所

沿革

平成13年 5月15日	(有)アップルケアセンター設立
平成13年12月	福祉用具貸与事業所開所
平成15年11月	居宅介護支援事業所開設
平成16年 6月	デイサービスあつがるけあ開設
平成20年 8月	本社を長野市松代町西寺尾字上高相1047-1に移転 同時に通所介護事業所、 居宅介護支援事業所、 福祉用具貸与事業所移転 高齢者専用賃貸住宅 (その後制度改正によりサービス付き高齢者向け住宅に変更) シルバーホームまつしろ開設 訪問事業所開設
平成23年 4月1日	株式会社アップルケアに商号変更
平成24年 6月	みなみながの事業所開所
平成27年 2月	シルバーホームみなみ式番館開所



〒381-1215 長野市松代町西寺尾字上高相1047-1
TEL.026-278-3690